

老大ニュース

No.207 (第45期 12月号)

平成27年11月30日 福山市老人大学 学生会 発行

〒720-0816 福山市地吹町 12-7 TEL 925-2982

2学期終了日

月曜日・12月14日 火曜日・12月15日
水曜日・12月16日 木曜日・12月17日
金曜日・12月18日

3学期始業日

月曜日・1月18日 火曜日・1月12日
水曜日・1月13日 木曜日・1月14日
金曜日・1月15日

事務室休室・・・12月26日(土)~1月3日(日)

特別講座・・・受講生募集

「絵手紙で年賀状を」	12月21日(月) 午前10時 1-2教室 定員 30名 講師 濱尾 千富(文連日本画部長・老大生)
折り紙「干支を折る」	12月22日(火) 午前10時 1-2教室 定員 40名 講師 作田 芳子・久保田 和子(老大講師)
太極拳とストレッチ	12月22日(火) 午前10時 講堂 定員 40名 講師 中石 春美(老大講師)
着付け講座	12月25日(金) 午前10時 講堂 定員 30名 講師 岡田 操(老大生)
募集締切日	何れも12月11日(金) 受講料500円(申込時に徴収)

今年の学生祭 最高!

今年は、準備から本番の二日間ともに爽やかな秋日和に恵まれ、大成功の学生祭となりました。開会式は、準備万端整い予定通り午前9時、事務長の司会で学長・学生会長の挨拶、そして来賓を代表して老人大学を所管する福山市長寿社会応援部長から祝辞を頂戴いたしました。

アトラクションは、伊勢丘小学校のマーチングバンドの子ども達の素晴らしいパフォーマンスで、大いに盛り上りました。

老大生の演技・芸能発表は太極拳を皮切りに、それぞれ教科が日々の学習の成果を十分に發揮していました。各教室の展示作品は、いずれの教科も秀作ぞろいで目を見張らされました。茶道のお点前も例年を上回る賑わいででした。

バザー・業者売店・園芸即売・焼き芋なども大勢のお客さんで大盛況でした。バラ苗の配布も予約券を発行してスムーズに行なわれました。テント設営と撤去・駐車場担当・バザー・受付接待などの係も熱心に務めていただき、学生祭の円滑な運営を支えていただきました。

学生祭の締めくくりは、華やかなフラダンスの演技とフラダンス部員が整列しての閉会式。皆様のご協力のお陰で、最高の学生祭となったと喜んでおります。ありがとうございました。来年はさらに素晴らしい学生祭にしていきましょう。

学生祭バザーのお礼と報告

学生会がお世話するバザーは、今年も皆さんから沢山の物品をご提供いただき、また、大勢の来場者に購入いただきました。物品整理や販売作業に携わってくださった方、本当にご苦労さまでした。皆様のご協力に感謝いたします。

なお、収益額は次の通りです。その使い道は、本学の発展に役立つよう学生会役員会でよく協議してまいります。

単位:円	
バザーの売上	576,045
パン販売の収益	13,860
業者売上手数料	91,050
合計	680,955

(副会長 若林宏治 田嶋紀美子)

第37回学生祭点描

10月24日・25日



盛大に開会式



かわいい伊勢丘小・マーチングバンド



老大の花



威勢のよい酒屋唄



はい ポーズ



茶道 お点前



色彩豊かな作品



初発表 英会話



大賑わいの売店・バザー



素晴らしい作品



息もピッタリ

仮名は 一闇張など新手法の作品を展示

今年は、毎年の額に加えて一闇張(いっかんぱり)・短冊の3種類の手法で作品を制作し、展示しました。

一闇張は、楮紙(ちょし)に文字を書いて糊を塗り、それを適当に割いて竹筋に張り、柿渋を塗って乾かす行程を3回繰り返しました。短冊作品は、関戸古今集・中務集・一条摂政集から選びました。

みんなワクワクしながら熱心に制作に取り組みました。もう来年の作品づくりを楽しみにしています。



一闇張の作品をたずさえて

(仮名2組〈研〉学級委員長 開原益栄)

ステージに立つ者 100回 稽古を

師匠の言葉だ。稽古を繰り返すと歌詞が覚えられる。歌詞が覚えられると詞の情景がイメージできるようになる。自信がついてくると歌唱に力が入り、目線は自然に客席へ。聴衆は、その目線と口の開き方と力強さに感動する。その感動が唄い手に戻ってくる。快感である。

「やる気の違いが格差をつくる」という格言がある。歳を意識せず、「遣れば出来る」の気持ちを大切にして、チャレンジを続けよう。

(民謡1組〈研〉学級委員長 金高照幸)

柔らかな、深みのあるハーモニーに魅せられて 一後期全員教養講座一



10月6日リーデンローズ大ホールを埋め尽くした私達者
大生は、混声合唱団コア・リーデンローズによる懐かしい童謡
メドレーの歌声に包まれた。

大濱敬子さんの魔術のように両手を宙に泳がせる指揮、その動きに応じた団員たちの見事なハーモニーが、私たちを波のように包む。

うっとりしていると、ソプラノ・アルトの各1名が前に出てきた。手に狸の絵を持っている。「証城寺の狸囃子」だ。ピア

ノ伴奏も楽しいが、読経も木魚も演出効果抜群、不思議な世界が目の前に広がる。男声の一員として、我校コーラス科1組の講師小坂健三先生のお姿も見えうれしくなる。

第Ⅱ部の祈りの曲、*Salve Regine*・*Amazing Grace*など、歌詞はわからないが、歌によって表情が変わるのが明らかに感じられた。休憩後の第Ⅲ部、私たち聴衆も団員の方たちと一緒に歌って楽しんだ。

15年前の4月、ふくやま芸術文化ホール「リーデンローズ」の呼びかけで結成されたという「コア・リーデンローズ」。当初から宝塚にお住まいの大濱先生が月3回福山に指導に来られ、18時から21時まで立ちっぱなしで指揮・指導、往復に6時間かけての来福。昨年、先生指導の6合唱団による「古稀記念合同演奏会」を開催されたとのこと。私たちと同じ高齢者だが、何と生き生きしたお姿だろう。これ！というものをもつ人間に魅せられた団員の方たちの幸せ感も伝わってきた。

(コーラス1組〈研〉T・M)

秋の一日を楽しんだ委員長研修旅行

10月30日の朝、各学級委員長を中心とする総勢70名が、一路「中四（国）三海ライン」（太平洋・瀬戸内海・日本海の三海を繋ぐ高知から米子までの自動車道の総称）を北上。

車中で学長・会長から委員長の学生祭と日頃の労をねぎらうご挨拶をいただいた。バスガイドの上手な説明と軽妙なやり取りに楽しさが増した。

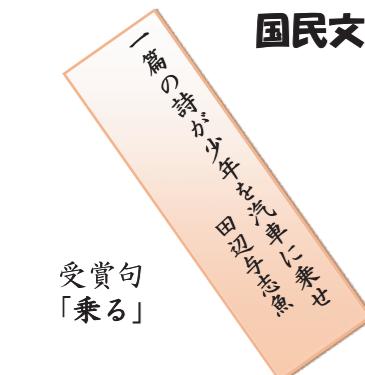
最初の見学地は、日本100選に数えられる神庭の滝。落差10m・幅20mの勇壮な滝と紅葉のコントラストが見事。次は蒜山高原センターで名物のおこわ飯の昼食。ビールを酌み交わす人、早々に土産を買い込みに行く人、談笑に耽る人。

続いて、県境の絶景スポット・鬼女台へ。さらに大山の南壁が眺められる鍵掛峠へ。綺麗な紅葉と大山の雄姿を期待したが、霧雨に阻まれ残念。

大山寺では、息を弾ませながら長い階段を上ってお参り。体が温もったが、気温は10度。やはり山陰（大山）だと実感。

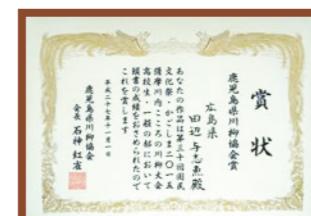
帰路は、事務局用意の歌詞で合唱しながら山陰道からやまなみ街道へ。快適な走りで無事帰還。日頃は登校日が異なる委員長同士の交流が出来た有意義な1日となった。お世話いただいた役員さんに感謝。

(日本画〈研〉 学級委員長 坂本雄俊)



国民文化祭「こころの川柳大会」かごしま2015で受賞！

田辺与志魚さん(研・墨彩1組)が、出句数36,700余の中から鹿児島県川柳協会賞を受賞されました。おめでとうございます。



第60回福山菊花展で大賞を受賞！



内閣総理大臣賞
高橋直人(松永園芸科)



文部科学大臣賞
老大園芸同好会



福山市長賞
老大園芸科

クラブ活動活発に！ 今年度の各大会の結果は次の通りです。

卓球（第17回） 10月10日（土）福山市体育館

優勝	平高 忠普・水彩1)	稻井 トミ子(研・水彩1)
	瀬尾 忠行(普・水墨2)	宝蔵 寿江(研・水墨1)
	川上 澄雄(普・水彩2)	
準優勝	鳴本 修身(普・写真)	木津和 和子(普・硬筆1)
	江草 忠儀(研・硬筆2)	小林 翠(普・池坊)
	原田 稔己(研・水墨2)	
第3位	西原 正浩(研・漢字2)	樫本 和江(研・フクダソフ)
	河部 寛次(教養3)	新延 忠子(教養3)
	井手之上 照雄(普・カオカ)	山奥 弘子(教養4)



参加者92名

ペタンク（第18回） 10月28日（水）老大グランド

優勝	三馬 徳子(普・池坊)	木原 アヤ子(研・自然佳風)
準優勝	島田 愛子(普・漢字1)	鈴木 新助(教養5)
第3位	岩瀬 博幸(研・コ-ス1)	赤繁 純子(研・漢字2)



参加者22名

囲碁・将棋 11月14日（土） 老大教室

	囲碁 優勝	囲碁 準優勝	囲碁 第3位
A	二階堂 尊命(教養1)六段	河原 文夫(普・園芸2)四段	松本 大七(普・硬筆1)五段
B	川上 廣士(普・硬筆1)一級	杉島 明登(普・川柳)初段	坂井 守雄(研・園芸3)一級
C	若井 陽道(研・漢字1)三級	神原 孝士(普・日本画)四級	古林 猛(研・写真)三級
D	鎮江 庸盈(研・カオカ)		

将棋 優勝	将棋 準優勝
藤原 勇(普・硬筆2)	新井 幾造(研・カオカ)



参加者50名

ボランティアクラブ 自分の出来ることで社会貢献し、生き甲斐を高めよう

本クラブは発足5年目、会員は28名。活動の1つは、ペットボトルのキャップとリングブルの回収。それぞれ、途上国の子どもたちのワクチンと社会福祉協議会の車椅子の購入代金に。

もう一つは、高齢者施設に出向いて、傾聴と折り紙・ハーモニカ・銭太鼓・絵手紙などで入居者と楽しく交流し、元気を貢っています。

10月の「ふれあい福祉祭り」・11月の「Vハートひろしま東部ブロック交流会」で活動内容を展示し、好評でした。地域ボランティアの情報交換もおこないので、地域で活動されている方、声をかけてください。(部長 中島秀夫)

